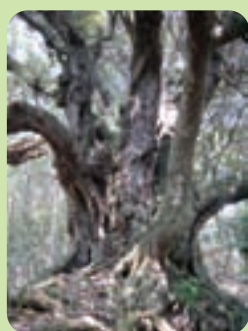
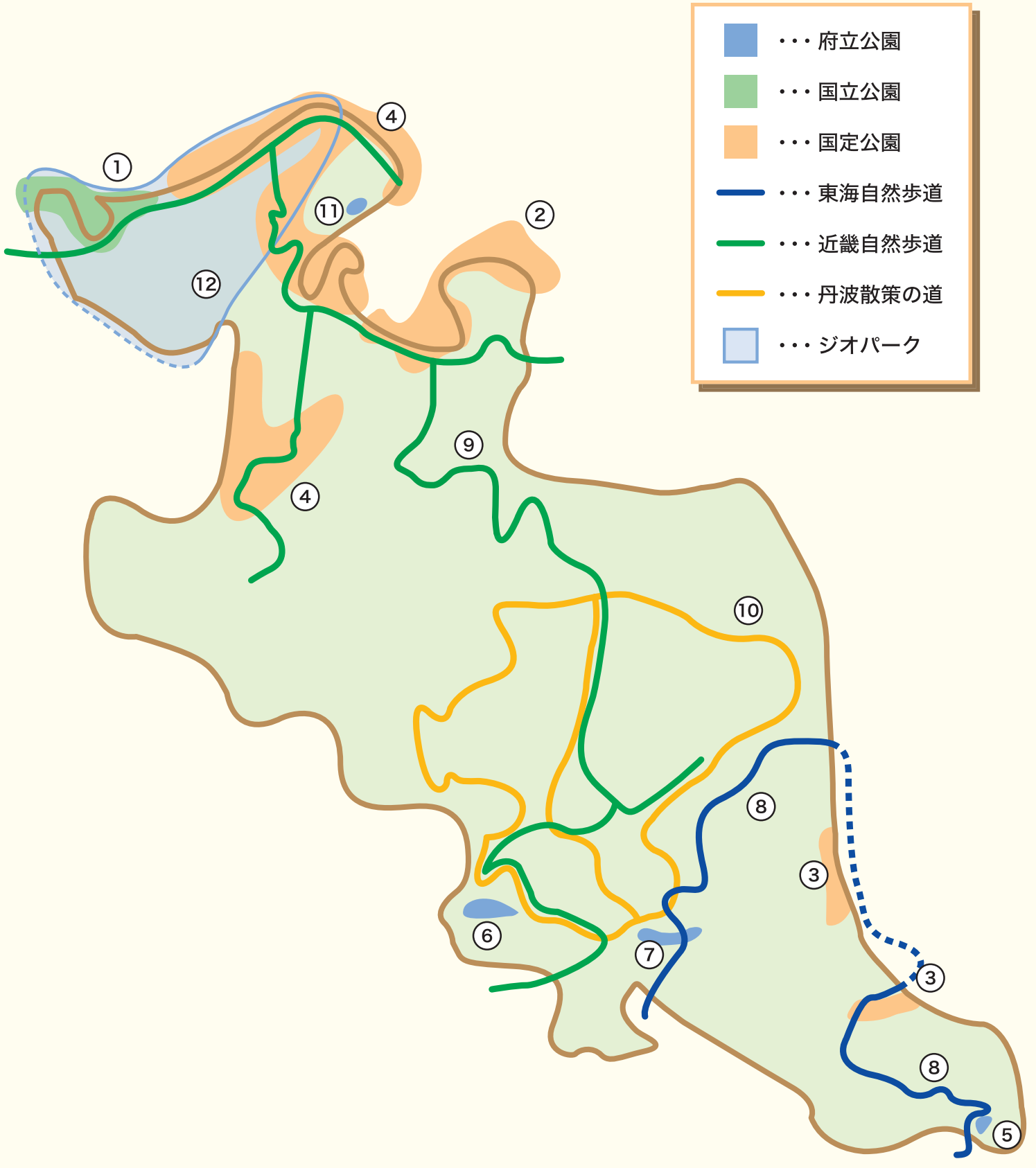


# 京都府の自然公園





- … 府立公園
- … 国立公園
- … 国定公園
- … 東海自然歩道
- … 近畿自然歩道
- … 丹波散策の道
- … ジオパーク

## 京都府の自然公園

平成21年1月1日現在

公園名	所在市町名	指定年月日	面積	
			総面積	京都府域
① 山陰海岸国立公園	京丹後市	昭38.7.15 平18.12.26	ha 8,783	ha 1,206
② 若狭湾国定公園	舞鶴市	昭30.6.1 平19.8.3	19,194	3,738
③ 琵琶湖国定公園	京都市・宇治市 宇治田原町	昭25.7.24 平10.8.24	97,601	1,643
④ 丹後天橋立 大江山国定公園	福知山市・舞鶴市 宮津市・京丹後市 伊根町・与謝野町	平19.8.3	19,023	19,023
⑤ 府立笠置山自然公園	笠置町	昭39.4.1	20.0	
⑥ 府立りり溪自然公園	南丹市	昭39.4.1	36.3	
⑦ 府立保津峡自然公園	京都市・亀岡市	昭39.10.20 昭57.3.30	71.3	

## 自然歩道

平成21年1月1日現在

自然歩道名	延長
⑧ 東海自然歩道	km 157
⑨ 近畿自然歩道	353
⑩ 丹波散策の道	250

## その他

平成21年1月1日現在

公園名等	所在地	参考
⑪ 府立丹後海と星の見える丘公園	宮津市	平18.8.1 開園（都市公園）
⑫ 山陰海岸ジオパーク	京丹後市	平20.12.8 日本ジオパーク認定

## 自然公園いろいろ

京都府では、魅力いっぱいの自然公園をみなさんに楽しんでいただけるように、利用者の多い地域を中心として、さまざまな施設を整備しています。

素晴らしい眺望が望める所に展望台や駐車場を、夏の海水浴でにぎわう海岸には更衣室・シャワーを備えた休憩所やトイレを、キャンプに適した所には炊事棟やキャンプサイトなど、自然公園を気持ちよく利用できる工夫をしています。

これらの施設をどんどん利用していただきながら、京都府の自然公園を満喫して下さい。



高嶋オートキャンプ場（京丹後市）



空山園地（舞鶴市）



自然歩道サイン

# 1 山陰海岸国立公園

## 白砂の浜に恵まれた青い海

山陰海岸国立公園は、京都府・兵庫県・鳥取県にまたがる延長約75キロメートルの海岸沿いに指定されています。このうち京都府域は、東端の海岸一帯を占めます。

兵庫との県境から久美浜湾を経て、京丹後市網野町までの海岸線には、美しい岬や小島、岩礁、砂丘などが、変化に富んだ景色をつくり出しています。

なかでも、久美浜湾に横たわる小天橋は、天橋立を思わせる巨大な砂州。その外側に続く白砂の浜は遠浅で透明度も高く、夏は海水浴客のメッカとなります。

また、京丹後市は静御前ゆかりの地。海辺の開放的なムードとは対照的に、その義経とともに生きた哀しくも短い生涯に思いをはせてひっそりと歴史探索をするのも一興です。

レジャーから観光、そして温泉によるリラクゼーションまで幅広い楽しみ方ができるスポットといえるでしょう。



久美浜湾



かぶと山公園



小天橋



夕日ヶ浦



五色浜



浜詰海水浴場



京都府の自然公園施設  
トイレや休憩所、展望台があります。



所在地：京丹後市  
面積：1,206ヘクタール（京都府域）

## 2 若狭湾国定公園

### 変化に富んだ海岸線がつくる絶景

若狭湾国定公園は舞鶴市の大浦半島から福井県の気比の松原に至る海岸線沿いに指定され、その西半分が京都府域を占めダイナミックな海岸美が特徴です。

若狭湾は、半島と湾入を繰り返す複雑な海岸線を持つリアス式海岸で、海岸線から断崖や岩礁などの迫力ある風景が数多く見られます。

美しい眺望から別名「若狭富士」と呼ばれている青葉山は、その山姿だけではなく、山頂の展望台から内浦湾が一望できます。また、空山に至る林道から見える日本海に浮かぶ島々の風景も絶景です。

冠島は、天然記念物であり、京都の鳥にも指定されている「オオミズナギドリ」の生息地になっています。また、青葉山には希少な植物「オオキンレイカ」が、成生岬には樹齢300年を超える日本最大級のスタジイが自生するなど、貴重な自然の宝庫でもあります。なお、冠島と杓島は、自然環境保全のため通常上陸が禁止されています。

神崎、竜宮浜、野原での海水浴や青葉山の登山、パラグライダーやスキューバダイビングなども楽しみ、美しい景観に恵まれたレジャースポットが豊富です。



神崎海岸



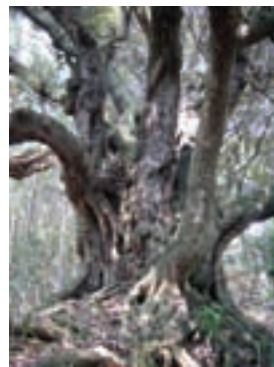
冠島 (オオミズナギドリ)



青葉山



舞鶴湾



スタジイ



所在地：舞鶴市  
面積：3,738ヘクタール (京都府域)

#### 雄島まいり

日本海に浮かぶ冠島と杓島は、寄り添うように並んでいることからそれぞれ「雄島」と「雌島」とも呼ばれています。両島は特別保護地区に指定されており、自然環境保全のため通常上陸が禁止されていますが、雄島内に祀られている老人島(おいとじま)神社の祭り「雄島まいり」が毎年6月1日に行われ、この日に限り許可された人の上陸が許されています。

雄島は、古くから地元の漁師の信仰が篤く、雄島まいりでは地元の漁船が豊漁と海上の安全を祈願して雄島に向かいます。

# 3 琵琶湖国定公園

## 歴史的環境と自然の素晴らしき調和

琵琶湖を中心に、その周りの山々や琵琶湖を源とする宇治川の一部は、琵琶湖国定公園に指定されています。このうち京都府域には、宇治川沿岸地区と比叡山地区が含まれます。

宇治川沿岸地区は琵琶湖から発した瀬田川の流れが宇治川ラインとなり、天ヶ瀬のダイナミックな景観を経て山城平野に流れ出るまでの清流と沿岸の山々を含みます。両岸は急峻な地形をもった絶景が続き、下流は花見や鶺鴒、紅葉狩りなどの名所となっています。宇治上神社や平等院などの世界文化遺産、源氏物語ゆかりの地などの名所旧跡にも恵まれた、風情あふれる地域です。

一方、比叡山は京都市街地から見る東山連峰の最高峰。標高848メートルの緑深い山中には、世界文化遺産に登録された日本仏教の発祥地・延暦寺があります。山頂へはドライブウェイやケーブルが整備され、その道程でも京都市街や琵琶湖を一望することができます。



天ヶ瀬ダム湖



宇治川



天ヶ瀬吊り橋



所在地：京都市、宇治市、  
綴喜郡宇治田原町  
面積：1,643.0ヘクタール（京都府域）

### 源氏物語に見る宇治

日本の古典の最高峰として知られる『源氏物語』が、紫式部によって書かれたのは平安の半ば。栄華を極める貴族たちの文化が絢爛と花開いた時代です。ことに宇治はそんな貴族たちの別業（別荘）の地として、王朝文化の発展に大きな影響を与えてきました。

全編五十四巻におよぶ物語の最後の『宇治十帖』と称される十巻は、光源氏の子供たちと宇治の姫君のはかない恋がしっかりと描かれています。単なる背景としてだけでなくその演出に、宇治の地は欠かすことのできない役割を担っていたといえるでしょう。

# 4 丹後天橋立大江山国定公園

## 半島の様々な海岸線と里山の自然と文化、 そして鬼の集う大江山連峰

平成19年8月3日、全国で17年ぶり、56番目に指定された、日本で一番新しい国定公園です。

この公園は、若狭湾国定公園に含まれていた天橋立など丹後半島の海岸地区が指定替えされ、半島中央部の世屋高原地区、そしてその南の大江山連峰地区が一体となり、新たな国定公園として誕生しました。

海岸部には、日本三景の一つ「天橋立」をはじめ、リアス式海岸、河岸段丘や海食洞など変化に富んだ地形と美しい景色が連続しています。

世屋高原には、高層湿原の大フケ湿原、深い谷を蛇行する宇川、須川溪流などの豊かな自然の造形が見られ、そこには希少な動植物が多数生息しています。また、棚田が広がる山麓など人の生活と密着した里山は、地域の歴史文化に育まれてきた多くの人の懐かしいふるさとの光景があります。

大江山連峰は、登山が楽しめるほか、酒吞童子など鬼の伝説と合わせて三重県の「伊勢神宮」の元になったとも言われている「元伊勢内宮・外宮」、「天の岩戸神社」などの文化景観もあり、見どころがいっぱいです。



丹後松島



大フケ湿原



大内峠



ブナ林 (鬼嶽稻荷神社)



毛原の棚田



所在地：福知山市、舞鶴市、宮津市、  
京丹後市、伊根町、与謝野町  
面積：19,023ヘクタール (京都府域)

# 5 京都府立笠置山自然公園

## いにしへのドラマを語る信仰の山

木津川の南岸にそびえる笠置山は、古くからの修験道場、信仰の山として、また、歴史上のさまざまなドラマの舞台として知られています。山中には花崗岩からなる奇岩や怪石も多く、神秘的なムードを高めています。

標高289メートルの山域には、アラカシやクヌギ、アオキなどが自生。ほとんど全山が広葉樹におおわれ、明るい自然林となっています。ふもとの河原にはサクラが植えられ、花の季節や秋の紅葉シーズンには、特に多くの行楽客で賑わいます。

山の南・西面は比較的傾斜がゆるく、この方面から頂上近くまでは自動車で登ることも可能。一方、北・東面は木津川が笠置山脈を横断する急斜面。川岸はカーン広場、児童広場等として利用されています。笠置寺のある頂上付近には奇石・怪石が多く、ひととき奇観を呈しています。

また、この地は『太平記』に描かれる後醍醐天皇の元弘の乱でも有名。その戦火を浴びながらも残った多くの史跡に、遠い昔をしのぶことができます。



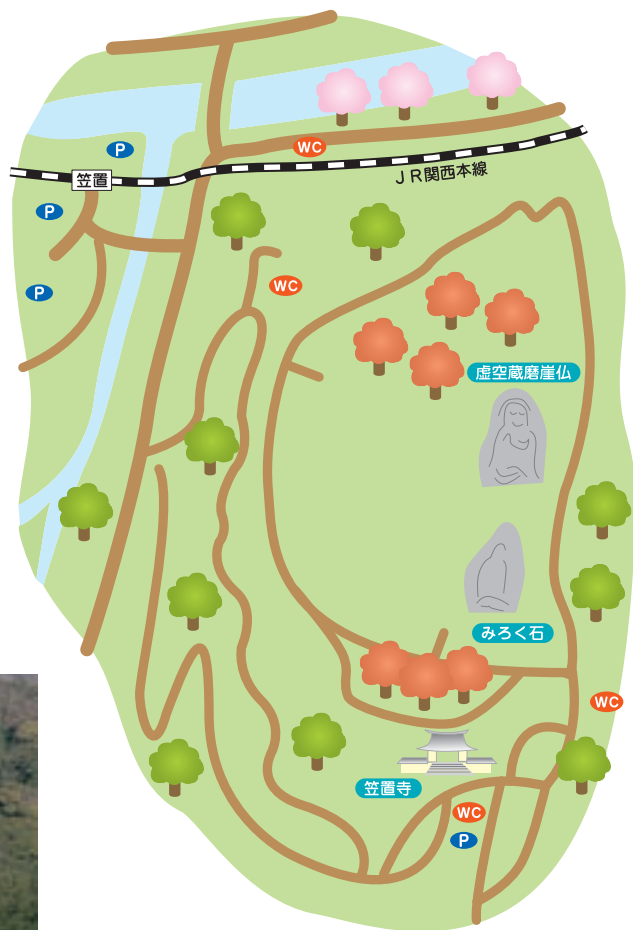
笠置山



虚空蔵磨崖仏



笠置寺



所在地：相楽郡笠置町字浜および字笠置山  
アクセス：JR笠置駅から登山口まで徒歩5分  
面積：20ヘクタール

### 日本最古の線形磨崖仏

笠置寺縁起によると、寺の開山は白鳳時代となっていますが、巨岩を中心にした自然物信仰は、有史以前より行われていたと推測されています。これがやがて具体的な形を成したものが、本尊とされる弥勒大磨崖仏や虚空蔵の磨崖仏です。これらは巨大な岩に仏の姿を刻みつけたもので、奈良時代末期のものだと推定されています。

のちに平安の末法思想に伴う弥勒信仰の隆盛とともに、庶民から貴族までの信仰の対象となり、「笠置詣で」の風習を生み出しました。

元弘の乱によって大磨崖仏は焼け落ち、今は光背の形を残すのみですが、虚空蔵石のほうは優美な線で刻まれた磨崖仏の姿が今もくっきりと残り、日本で最大最古の線形磨崖仏として保護されています。



# 6 京都府立るり溪自然公園

## 四季折々に表情を変える清流の谷

南丹市園部町の南西部、標高500メートルの高原に位置する、「るり溪」。その清流と兩岸の自然林が作り出す繊細な景観は、四季をとおして観光やレジャーに訪れる人々を楽しませています。

るり溪は、園部川が高原の斜面を侵食してできた長さ4キロメートルの渓谷です。上流部は花崗岩、下流部は石英粗面岩からなっていて、清流に点在する個性豊かな岩や滝、深淵が、景観のアクセントとなっています。

特に見どころをピックアップした「るり溪十二勝」にはそれぞれに「玉走盤（ぎょくそうばん）」や「双龍淵（そうりゅうえん）」等の特徴のある名前がつけられ、その印象を強めます。兩岸は広葉樹やアカマツが四季折々の色彩を添え、清冽な川の中からは時折、カジカの美声が聞こえます。天然記念物のオオサンショウウオも生息しています。

最上流部には人造湖「通天湖」をはじめ観光レクリエーション施設が整備され、休日には近郊からレジャーに訪れる人で賑わいます。



### 宝石のような自然

この地はもともと「滑（なめら）」と呼ばれ、徳川時代には園部藩主がよく探勝したといわれます。やがて、明治38年にこの地に遊んだ当時の船井郡長があまりの美しさに感動して「琉璃溪」と命名したことにより、一躍有名になりました。

「琉璃」とは、紫色をおびた紺色の宝石のこと。人の手の入っていない神秘的な地にありのままに存在する緑と渓谷は、宝石にも値する素晴らしい景色だったのでしょ。

所在地：南丹市園部町大河内  
アクセス：JR園部駅から京都交通バス「奥るり溪」下車  
面積：36.3ヘクタール

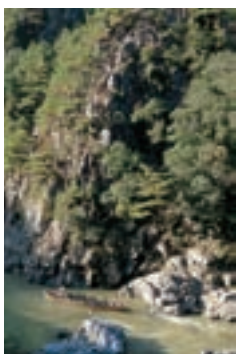
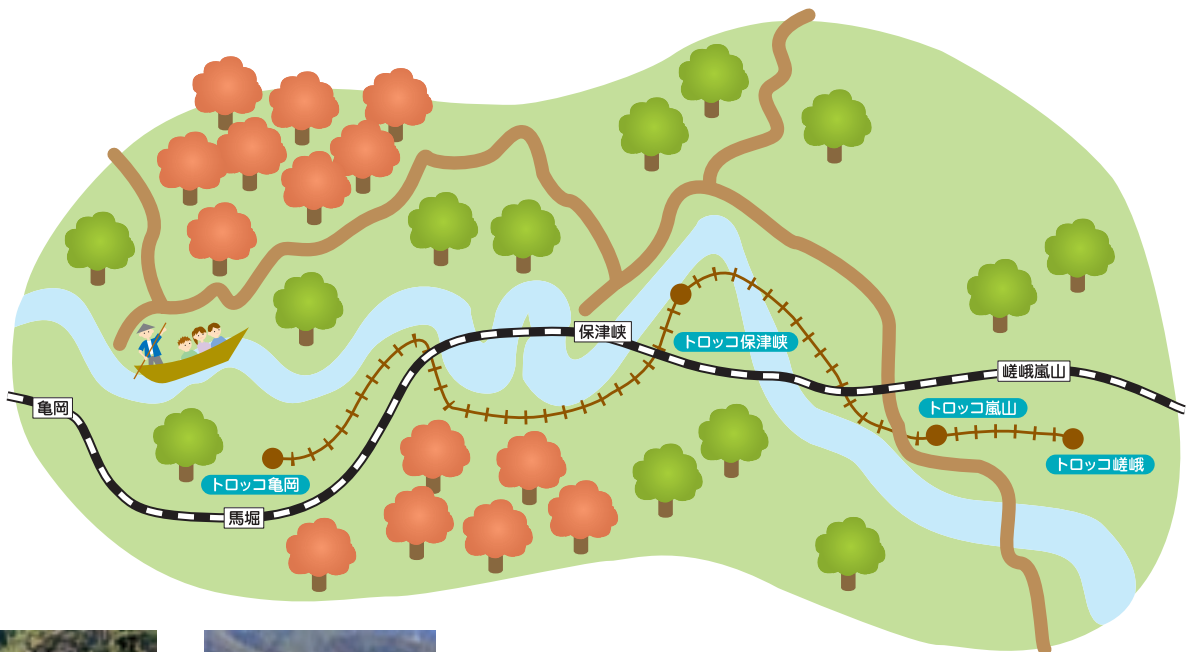
# 7 京都府立保津峡自然公園

## 急流に奇岩ひしめく渓谷美

亀岡市の保津橋付近から嵐山の渡月橋に至る保津峡は、京都屈指の渓谷美で知られています。ことに、小舟でその全行程を流れ下っていく保津川下りはスリルにあふれ、観光のメインとなっています。

山峡を曲がりくねって流れる保津川（桂川）の両岸は長年にわたる河岸の浸食作用によってできた絶壁で、深く切り込んだV字型の渓谷をなしています。亀岡から嵐山に至る約16キロメートルの行程は激流や深淵が多く、奇石・怪石に富んだダイナミックな景観が続きます。周囲の山々はアカマツの美林、スギやヒノキの人工林、雑木林で、四季折々の豊かな表情を見せてくれます。

ここに舟運が開かれたのは江戸時代の初め、角倉了以によってですが、山陰線の開通後は輸送手段としての舟運はとだえ、もっぱらレジャーの好スポットとして、多くの行楽客を集めています。保津川下りのほか、川沿いはシーズンともなるとハイキングや魚釣りなどに訪れる人で賑わいます。



保津川下り



保津峡



トロッコ列車

### 山から河から保津峡を堪能

亀岡を起点に、保津峡を流れ下る保津川下りは、全行程約16キロメートル、時間にして約2時間。底の浅い川舟が、船頭さんの見事な櫂さばきで巨岩をすり抜け、水しぶきをかぶって滑るように進むエキサイティングな川下りが堪能できます。1年を通して運航しているので、桜、岩つつじ、新緑、紅葉、雪景色と、どのシーズンでもそれぞれの趣を持った景色が楽しめるのも、保津川（桂川）ならではの魅力といえるでしょう。

近年では、眼下に保津峡を見ながら嵯峨～亀岡間を走るトロッコ列車が開通。行きはトロッコ列車に乗り、帰りは保津川下りで、というのが定番のルートとなりました。陸と川から望む山峡の絶景はきっと、大きな感動を胸に残してくれるでしょう。



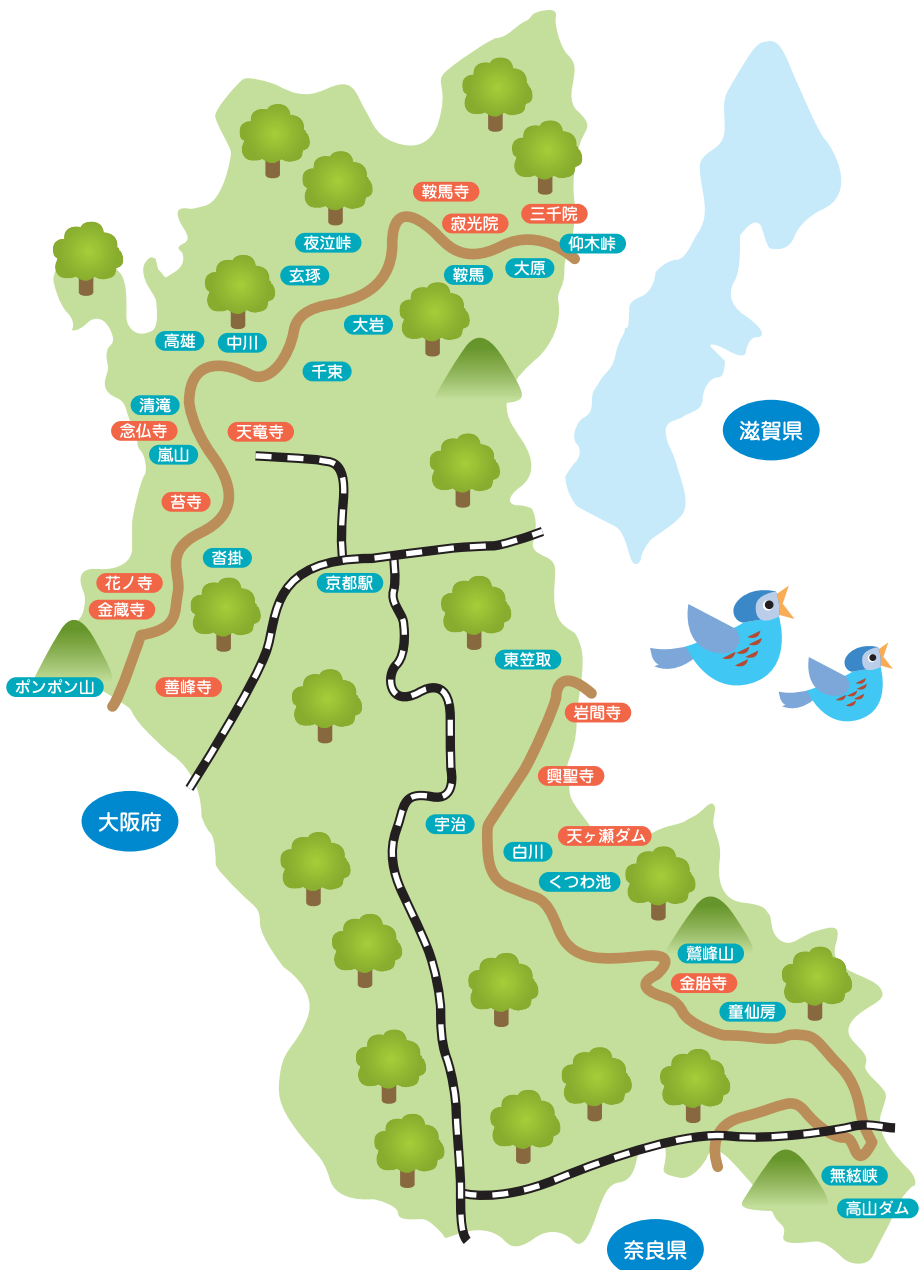
所在地：亀岡市保津町及び篠町  
並びに京都市右京区嵯峨  
アクセス：JR亀岡駅徒歩10分、  
保津峡駅下車  
面積：71.3ヘクタール

# 8 東海自然歩道

## 広く親しまれるウォーキング・ルート

東海自然歩道は、東京の明治の森・高尾国定公園と大阪の明治の森・箕面国定公園を結ぶ自然歩道です。その延長は約1,698キロメートルにおよび、昭和49年春に完成しました。

京都府内の総延長は157.1キロメートルで、豊かな自然や多くの文化財にふれながら、京都市、宇治市、宇治田原町、笠置町、和束町、南山城村の2市3町1村を通過しています。



高雄



清滝



夢絃峡



宇治公園



鷲峰山 御(五)光の滝

# 9 近畿自然歩道

## 変化に富んだ自然景観や歴史文化をじっくり味わう歩道

近畿自然歩道は、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県及び鳥取県の2府7県にまたがり、日本海と瀬戸内を結ぶ延長約3,300キロメートルの長距離自然歩道です。

京都府域では、日本海の変化に富んだ海岸線の魅力を満喫できる「日本海沿岸ルート」と、丹後、丹波の峠や渓谷、社寺や城跡めぐり、京都の自然と歴史、文化に触れる「丹後・大阪ルート」の2つのルートからなっています。

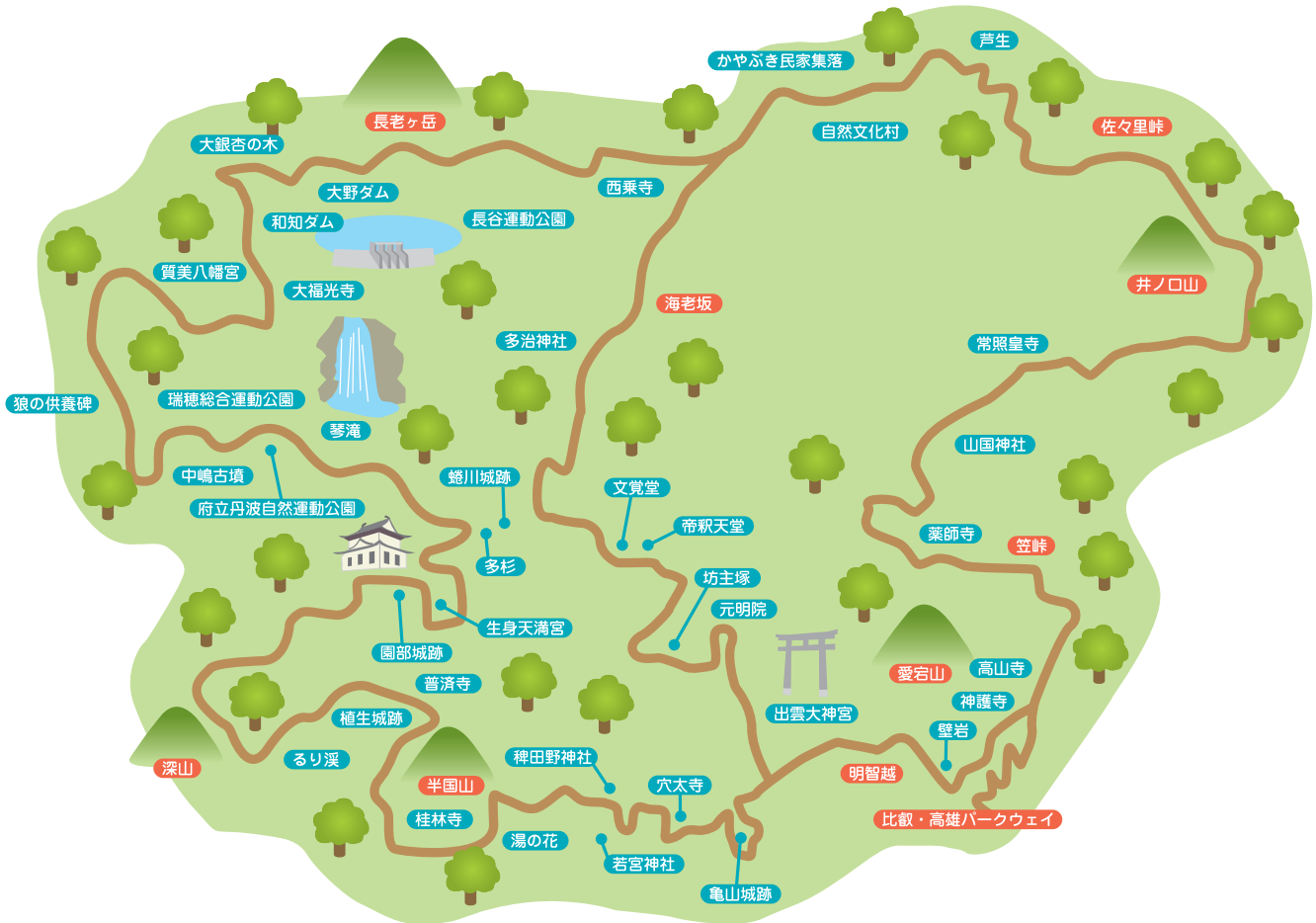


# 10 丹波散策の道

## 府民が選んだ自然と文化の散歩道

丹波散策の道は、自然景観と史跡に富んだ丹波地域の美しさと歴史を再発見するため、京都府が散歩道を府民から公募し、それを基に亀岡市と南丹市、京丹波町、それに京都市北西部の3市1町をめぐる総延長約250キロメートルを指定したものです。

その道程には溪谷やダム湖、かやぶき民家の集落、城下町、宿場町といった景観のすぐれたところや由緒のある社寺、伝説地、自然運動公園などが網羅され、丹波地域の歴史と文化を訪ねる散歩ルートとして楽しむことができます。



大野ダム



芦生



かやぶきの里



琴滝



質美八幡宮



園部城跡



出雲大神宮



穴太寺

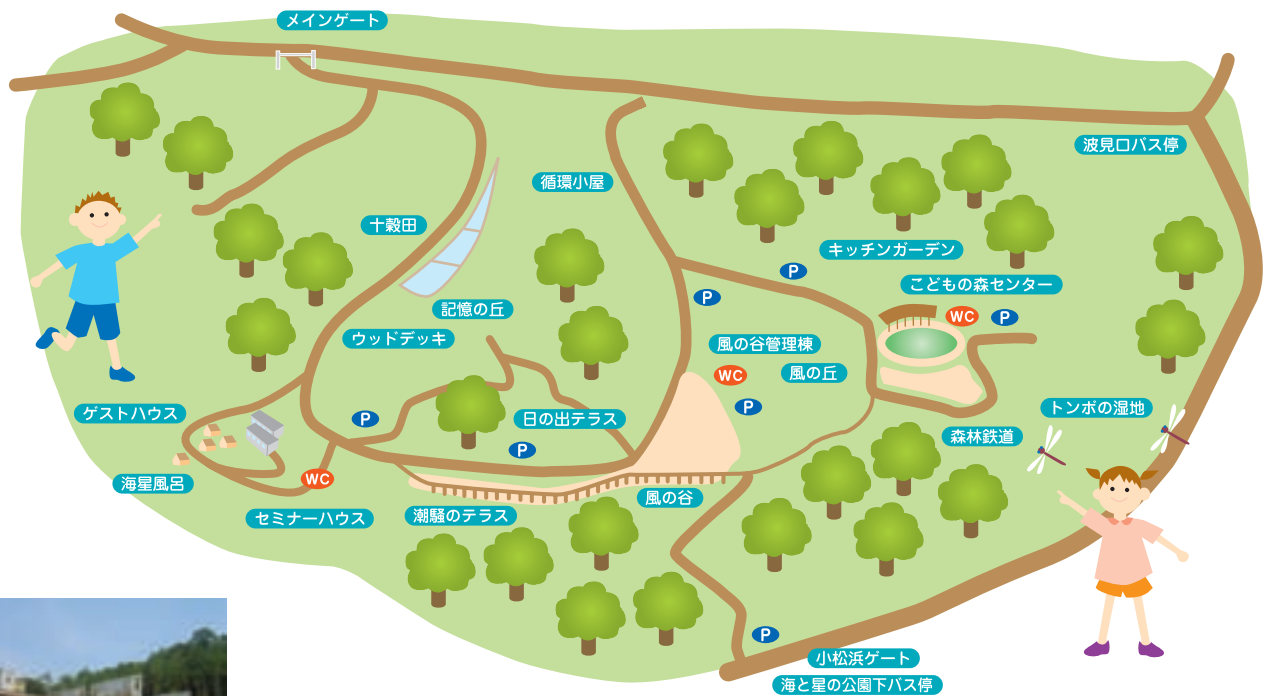
# 11 府立丹後海と星の見える丘公園

## 「自然との共生」体験フィールド

丹後海と星の見える丘公園は、地球環境を主要テーマにした自然と共生する様々なライフスタイルを体験したり、公園を訪れる皆さんと一緒に、手づくりで公園施設を新たに創造していく参加・体験型のユニークな公園です。

公園では、丹後の美しい海や山々を展望、星空観察、貴重な動植物が生息する湿地などでの生き物観察など、自然体験イベントから本格的なフィールドワークまで、週末を中心に自然を学び、環境について考える多彩な体験プログラムを展開しています。子どもから大人までの幅広い世代の方々に、少人数から家族、グループまで気軽に利用し、楽しんでいただけます。

また、園内での活動の拠点施設として、滞在型でじっくりと学べるセミナーハウスや、ゲストハウス（宿泊棟）を整備しており、「こどもの森」には、里山の森と湿地をフィールドに、さまざまな動植物が観察できるトンボの湿地、野菜やハーブ、果物などを育て、収穫するなどの農作業体験もできるキッチンガーデン、採れたての野菜や魚介類を食材に使ったランチやデザートが味わえるカフェがあり、各人各様の楽しみ方をみつけていただけます。



セミナーハウス



こどもの森センター・カフェ



石窯焼きパン



手作り楽器



こどもの森



研修室



所在地：宮津市字里波見  
連絡先：指定管理者  
NPO法人地球デザインスクール  
(電話番号：0772-28-9111)  
面積：142.9ヘクタール  
主な施設：セミナーハウス、ゲストハウス、  
うみほし風呂、こどもの森カフェなど

# 12 山陰海岸ジオパーク

## 日本海の形成と日本列島誕生のドラマが記録された地質遺産

山陰海岸国立公園を中心とする京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市の湖山池西端を含めた白兎海岸までは、日本列島がアジア大陸の一部であった時代の岩石から、今日に至るまでの経過が確認できる貴重な海岸です。

「ジオパーク」とは、科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む一種の自然公園です。地質遺産保全と地球科学普及に利用し、地質遺産を観光の対象とするジオツーリズムを通じて地域社会の活性化を目指しており、ユネスコの支援のもと、主に欧州や中国で積極的に取り組まれています。

山陰海岸は、平成20年12月8日にわが国ではじめての「日本ジオパーク」として認定された7つの地域のうちの1つで、日本海形成のドラマが残る地質遺産を地域住民、行政、民間企業が協働して保全するとともに、教育への活用、地域の歴史文化資源と合わせ、特徴的で魅力的なジオツーリズムを構成します。そして、地域経済の活性化と環境保全・教育の推進を図り、持続可能な地域社会の発展につなげていくことを目的にしています。



久美浜湾



琴引浜



立岩



経ヶ岬

### 丹後半島の地質遺産（ジオサイト）

#### ○久美浜湾

久美浜湾は、もともと日本海に開けた湾であったが、堆積した延長7kmの砂州によって日本海と隔てられており、砂州は、天橋立に似た景観から小天桥と呼ばれています。

#### ○琴引浜・鳴き砂

全長約1800メートルの砂浜で、砂浜を歩くと、石英質でできた砂同士がこすれて音を発生することから「鳴き砂」と呼ばれている。砂表面に汚れが付着すると鳴らなくなるため、早くから地元住民による保護活動が進められています。

#### ○郷村断層・山田断層

3,000名近い死者を出した昭和2年3月7日の北丹後地震の際に出現した2つの地震断層で、地震時のずれとしては最高3.28mのずれが郷村断層で記録されています。また、「活断層」という用語が日本で初めて用いられたことでも知られています。

京都府の自然公園等

平成21年3月発行

編集・発行 京都府文化環境部自然環境保全課

〒602-8570 京都市上京区下立売新町西入

TEL (075) 414-4706

FAX (075) 414-4705

E-mail [shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp](mailto:shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp)

URL <http://www.pref.kyoto.jp/kankyo>